

新型コロナウイルス感染者発生と対応について

2021年8月2日（月）、本部事務所（埼玉県蕨市錦町 2-10-4）に勤務する職員1名が、新型コロナウイルス陽性反応であることが判明しました。

パルシステム埼玉では組合員の皆様と事業所勤務者の安全を最優先に考え、7月29日（木）に本部事務所内の消毒作業等、必要な対応を行いました。組合員の皆様と職員の安全が確保できると判断し、業務は通常通り行っております。

今後も引き続き、所轄保健所をはじめ、関係機関と連携を図りながら、安全確保と感染の拡大防止を最優先に必要な対応を進めてまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 職員の行動履歴について

7月29日（木）まで本部事務所で事務業務に従事していました。勤務中は、マスクの着用、アルコール消毒液で手指の消毒を適宜行っていました。

7月29日（木） 通常出勤。出勤時の検温と体調に異常なし。
帰宅後に同居家族の陽性が判明したため、翌日以降欠勤

8月1日（日） 発熱のため、PCR検査を受検

8月2日（月） 検査の結果、陽性と判明

2. 当生協の対応について

- (1) 職員は毎日、出勤前および出勤時の検温と報告、マスクの着用、手指のアルコール消毒を適宜行い、記録をしています。
- (2) 事務所にはパネルを設置し、飛沫感染防止対策を行っています。また、適宜、アルコールによる机等の消毒と、窓を開放しての換気を行っています。
- (3) 本部事務所内の消毒作業を行いました。

2021年8月4日
生活協同組合パルシステム埼玉